



こんにちは、岡田よしひでです

2024年3月31日発行
県議会活動報告ニュース
NO.205

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

2月定例会 5人全員登壇

平和と県民の暮らし向上を

県議会2月定例会は、4,656億円（対前年度比12.9億円減）の令和6年度高知県一般会計予算など85議案の採決を行い3月21日閉会。日本共産党は5人全員が登壇し、一般質問、議案討論、意見書討論を行いました。

日本共産党は、当初予算に対する態度として、予算の具体的な中身と同時に予算に反映されていない県民の願い、また知事の政治姿勢による県政の方向性など、総合的な評価に基づいて判断してきました。

いま日本は暮らしや平和をめぐり大きな岐路に立っています。岸田政権の進める大軍拡や社会保障費抑制などに対し、県民と地方自治の立場からシッカリものを言うことが求められます。ところが二



2月定例会で議案討論 3月21日

期目の浜田県政は、県民の意見を聞かず国に迎合する姿勢が目立ちます。その最たるものが、高知港、須崎港、宿毛湾港を特定利用港湾に指定する

国の要請を受入れる協定の締結です。これにより平時から自衛隊の護衛艦などが武器・弾薬等を含む物資輸送や荷物の積み下ろし、部隊展開などの訓練を行うようになります。特定利用港湾は、事実上、軍事利用港湾です。軍事的な位置づけを持った港は、国際法上、攻撃目標にされ、戦争を高知に呼び込みます。

知事は県民の暮らしや平和にとつて極めて重要なこの港湾利用の協定を、その内容や国とのやりとりを県民や県議会にまともに説明せず、国からは三月末までにと強く言われているとして、議会が閉会した翌22日に協定を結びました。私たち共産党

県議団が内閣府に確認したところ、急ぎたいが三月末までに協定が結ばなくてもペナルティーはないと答えました。県は余りにも拙速です。知事は、「共感と前進」をモットーにしていきますが、県民の不安や疑問に答える姿勢がありません。県議会は1997年に非核港湾宣言を全会一致で議決しています。そこでは港

の非核化と同時に、港の平和利用が宣言されています。協定を結ぶなら、県民に説明し、議会の議決か承認を得るべきです。知事独断の協定締結は許されません。来年度の県の機構改革で新たに総合企画部が設置され、知事が司令塔になるといいいます。ポトムアップはどこにいったのか、各部の屋上屋とならなければいいかと考えます。中山間振興が大事といいながら、中山間振興・交通部という中山間を冠した部を無くしました。産業政策では、万博・IRへの依存が強く、少子化対策は若い女性の問題に矮小化しています。子どもの医療費無償化の拡充にはまったく消極的です。私たち県議団は、知事の政治姿勢など総合的に判断して当初予算に反対しました。

おむすび通信 (205)

県が特定利用港湾の指定を受け入れる協定を結んだことに対し27日、多くの県民が県庁前で抗議集会をおこないました。共産党、県民の会の県議も参加しました。



県が特定利用港湾の指定を受け入れる協定を結んだことに対し27日、多くの県民が県庁前で抗議集会をおこないました。共産党、県民の会の県議も参加しました。